令和元年度 事業計画

一般社団法人 でんき宇奈月

当法人の事業区分を超え、地方創生を実行するためにも、自然と共存した地域資源のさらなる活用に係る様々な事業や地域の活性化を図ることを進める。

１．小水力発電事業

（１）宇奈月公民館裏

宇奈月谷小水力発電所（でんきウォー太郎１号）の除塵装置を検討など、継続稼働を安定して実施する管理運営体制とする。

（２）音沢地区発電

事業可能性が期待できたので、他団体と連携しながら建設に向けて調査・計画作成を進める。また、地域理解促進のため地区住民と対話を進める。

（３）朝日町境川支流

候補地において、小水力発電所の建設に向けての課題の抽出と解決を進めるとともに、事業性の検討を行う。

（４）黒部市布施川支流の田籾川

候補地において、小水力発電所の建設に向けての課題の抽出と解決を進めるとともに、事業性の検討を行う。

（５）その他

①新たな小水力発電所の候補地調査

②会員企業の小水力発電所建設の支援

２．ＥＭＵ運行・スローモビリティー事業

（１）運行の実施及び管理

冬期間を除く毎日複数台の運行を実施すると共に、運行計画・管理、運転手対応やEMU 車両保管場所について、持続可能なものに整備する。また、車両１台の更新について検討する。

（２）EMU を活用したイベント等の実施及び提案

宇奈月温泉街及び黒部市他での既存のイベントとのジョイント、EMU を使った温泉街の活性化につながるイベントや一般社団法人立山黒部ジオパーク協会と連携したツアーを計画し、実施する。

また、県内外の有望地区に対して、EMU の域内シャトル運行や EMU を利用したイベントなど、EMU を活用した地域の活性化事業を提案し、対象地域の合意が得られれば実施に向けて協力する。

３．温泉熱利用事業

宇奈月温泉街の旅館に熱供給システムの提案を試みるなど、地元住民・行政・企業等が連携した温泉水、温泉熱の利活用モデルについて検討する。

その１つとして、温泉熱を利用した施設園芸における二酸化炭素施用の実験を実施する。

４．木質バイオマス利用事業

宇奈月地区において、地域の持続可能な森林活用のモデル化に向けた調査・実験を行う。その一環として、昨年度実施した木材需要の創出・輸出力強化対策事業「地域内エコシステム」構築事業に今年度も応募し、木質バイオマスを利用したエネルギー循環システムの実行可能性調査を実施する。

５．ジオパークを活用したまちづくり事業

一般社団法人立山黒部ジオパーク協会とも連携し、交流施設わくわく広場『うなジオ』の認知度向上を図る仕組みを構築し、ジオパークを活かした宇奈月温泉の魅力を高める。